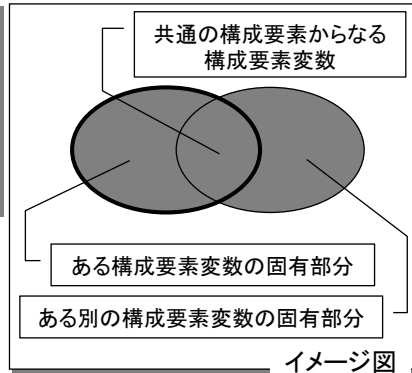


## 共通の構成要素からなる構成要素変数を作成する

ここでは、2つの構成要素変数から、固有の構成要素からなる構成要素変数を作成する例で示す。

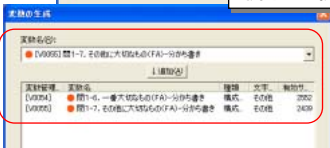
### Step1.

共通の構成要素を調べたい(2つの)構成要素変数について、[固有の構成要素からなる構成要素変数を作成する]手順により、個々の固有の構成要素からなる構成要素変数を作成します。



### Step2.

「変数情報の管理」>「変数の生成」から「構成要素変数同士を併合し新しい変数を生成する」をチェック(選択)します。

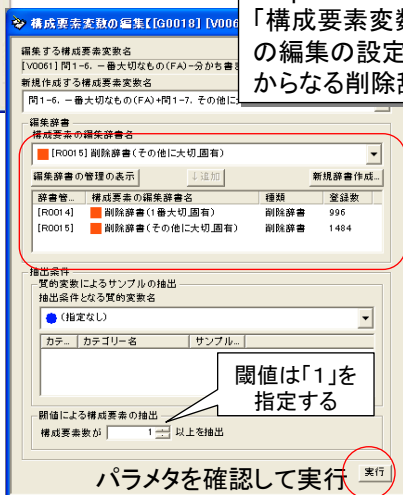


### Step3.

共通の構成要素を調べたい(2つの)元の構成要素変数を選択(追加)して、「完了」します。  
(新たに構成要素変数が生成されます。)

### Step4.

「構成要素変数情報の管理」>「新規作成...構成要素変数の編集の設定」で併合した構成要素変数を個々の固有要素からなる削除辞書を用いて編集します。



### [狙い]

いくつかの構成要素変数において、共通の構成要素を調べる。(構成要素変数を得る)  
[ポイント]

- (1)例えば、「1番大切なもの(FA)」と「その他に大切なもの(FA)」の構成要素変数から、共に出現した構成要素を調べる。
- (2)構成要素変数の編集の「閾値」の指定は「1」を設定する。(デフォルトの設定は「2」)
- (3)個々の固有の構成要素変数を先に作成しそれらを併合した後に、排他的な削除辞書を作成して、編集することもできる。